

# ガイドボランティア活動記録 (平成26年)

木原靖正

当園では平成13年3月24日から大温室などの温室植物を中心としたガイドボランティアを導入し、現在(平成26年12月現在)60名が活動中である。前号(第35号)に続いて、その後の活動や進展について報告する。

導入の経緯については平成13年度栽培記録(第23号)に記している。

ガイド活動は定期ガイドとしてベゴニア温室、大温室などの温室と屋外の花の進化園、ロックガーデンを毎週土・日曜日と祝日に、また、季節に応じてサクラやバラ、ハナショウブ、アジサイなどを案内した。このほかに依頼のあった申込ガイドとして学校の自然体験学習や公民館などの園芸サークル、老人会、福祉施設、観光ツアー会社などを案内した。平成26年は19,619人だった(表1)。



写真1 サボテン温室案内

## ●例会と研修

### [例会]

活動の報告・協議及び植物の学習を行う例会を午前10時から12時まで6回開催した(表2)。

2月の例会では、前植物公園長の石田源次郎氏による「エビネの秘めごと」の講演があり、興味深い内容だった。

4月の例会は、新年度初めの例会として、泓田園長からあいさつがあり、植物公園の方針、人事異動と担当場所の紹介があった。総会は、前年度の活動報告、新年度の活動計画案を提案し、承認。また、新規認定のメンバー7名の授与式を行った。さらに会の運営方法などについても協議された。後半は、広島大学名誉教授の渡辺一雄氏による「カンアオイ類とギフチョウ」について講演があり、会員以外に広島大学関係者の参加があった。

6月の例会では、栽培・展示課の高井主任技師による「オオオニバスの栽培」について講演があり、種類、開花習性、人工交配などの説明があり、ガイド案内の勉強になった。



写真2 ジュニアプロジェクト・目かくしこみち

表1 定期ガイド・申込ガイド実績表(平成25年度・平成26年)

年/月	定期ガイド <sup>*1</sup>										申込ガイド <sup>*2</sup>		合計
	温室				屋外			小計	季節の花さんぽ	計	件数	人数	
	日数(日)	ベゴニア温室	大温室 <sup>*3</sup>	フクシア温室	花の進化園	ロックガーデン	その他 <sup>*4</sup>						
平成25年 4~12月小計*	86	2,544	4,728	2,578	2,003	1,356	2,604	15,813	305	16,118	22	589	16,707
平成26年1月	7	137	230	182	32	56	29	666	38	704	0	0	704
2月	9	171	299	213	82	179	331	1,275	36	1,311	2	30	1,341
3月	11	300	555	356	326	503	80	2,120	49	2,169	4	91	2,260
平成25年度合計	113	3,152	5,812	3,329	2,443	2,094	3,044	19,874	428	20,302	28	710	21,012
平成26年4月	9	275	565	275	209	247	417	1,988	60	2,048	4	74	2,122
5月	11	301	684	525	279	228	338	2,355	50	2,405	4	183	2,588
6月	9	226	360	232	209	207	520	1,754	74	1,828	2	119	1,947
7月	9	104	358	179	111	131	243	1,126	39	1,165	3	84	1,249
8月	10	143	336	248	181	85	40	1,033	35	1,068	0	0	1,068
9月	10	210	366	258	182	149	762	1,927	39	1,966	2	76	2,042
10月	9	161	375	179	172	142	100	1,129	109	1,238	5	166	1,404
11月	12	180	493	189	217	84	518	1,681	48	1,729	6	191	1,920
12月	7	145	169	101	27	32	488	962	12	974	0	0	974
平成26年合計	113	2,353	4,790	2,937	2,027	2,043	3,866	18,016	589	18,605	32	1,014	19,619
平成26年度小計	86	1,745	3,706	2,186	1,587	1,305	3,426	13,955	466	14,421	26	893	15,314

\* 平成25年の4~12月の詳細は前号(栽培記録第35号)に記したので省略した。

\*1 定期ガイドは土・日の昼間と祝日に実施したガイド。

\*2 申込ガイドは団体から申込みがあったガイド。 \*3 大温室は熱帯スイレン温室を、フクシア温室はサボテン温室を含む。

\*4 その他は、サクラ、バラ、ハナショウブ、アジサイなど特定の時期の植物案内とジュニアプロジェクト、夜間開園ガイドとした。

8月の例会では、ジュニアプロジェクトについて理解してもらうため、チームの一橋賢三氏による「わくわくビンゴ体験」の指導、説明があり、皆が楽しく体験し、大いに盛り上がった。最後にチーム参加への呼びかけをした。

10月の例会では、夏に渡航した栽培・展示課の磯部課長補佐による「シンガポールの植物園」についての報告、説明があり、設備の整った規模の大きい植物園に驚いた。

12月の例会では、栽培・展示課の濱谷主任技師による「APG分類体系」についての講演があった。新しい分類方法で、未確定な要素もあり、複雑多義にわたり、理解が難しかった。

**[研修]**

園内の研修は6月に友の会会員 三輪昇氏による「ハナショウブ」と、同会員 石原和枝氏による「アジサイ」の研修を行った。

**●自主活動**

**[季節の花さんぽ] (写真1)**

園内の見頃の植物を案内。今年度から、友の会行事の園内観察会と合同で毎月第2火曜日と第4土曜日の月2回実施し、友の会会員も多く参加した。また、10月の‘秋のグリーンフェア’期間中にはイベント行事として、臨時案内した(表3)。

**[ジュニアプロジェクト] (写真2)**

小学生向けの自然遊び体験「ジュニアプロジェクト」を定期的に毎月第3日曜日、午前と午後の2回開催し、また、団体の申込による臨時開催も行った(表4)。

**[親子植物体験教室]**

子供向けのプログラムとして7月に親子植物体験教室では大温室や屋外の植物観察、ネイチャーゲームを行った。

**[リース・苔玉の販売、クラフトづくり]**

5月4日「みどりの日」、5日「こどもの日」と11月1日、3日「開園記念メモリアルフェア」にはガイドボランティアコーナーを設け、入園者に活動をアピールし、竹ポックリ体験、ドングリの試食、手作り苔玉(写真3)・リース販売やクラフトづくりを行った。収益は災害義援金として広島市へ寄付をした。

**[空中散歩の補助員]**

4~5月の「さくらまつり」と10月の「秋のグリーンフェア」大温室空中散歩では、列の最後尾に就き、安全確保に協力した。

**[オオオニバス試乗体験会の協力]**

「オオオニバス試乗体験会」には証明書の

発行、解説、誘導、また、時間待ちの子どもへは竹ポックリの指導をした。(写真4)

**[夜間ガイドの実施]**

4月、9月、12月の「夜間開園」には、夜に開花する植物を中心に案内した。

**[樹木ラベルの点検・補修]**

11月には園内にある樹木のクギをゆるめたりして、ラベルの手直しをした。



写真3 手作り苔玉の販売

**[その他]**

植物多様性保全、タンポポ調査への協力として植物調査や標本の作製、整理を定期的に行った。

このほかに野生植物の観察会、ガーデニングの勉強会、植物クラフトの勉強会、ランの植え替え作業、洋ラン展などの展示への協力、ロックガーデンや日本庭園の作業補助などを有志が行っている。

表2 例会・研修及び自主活動 一覧表

開催日	場 所	例会及び研修内容	参加人数
平成25年4月-12月(小計)		(内容は広島市植物園栽培記録簿35号に掲載)	229
2月17日(日)	植物公園講堂	例会及び研修平成26年度行事計画・展示計画・植物の学習会「エビネの秘めごと」 前植物公園長 石田源次郎氏	33
平成25年度合計			262
平成26年4月6日(日)・12日(土)	植物公園内	[夜間開園] 夜間ガイド	7
4月12日(土)	植物公園講堂	例会(総会) 総会(平成25年度活動報告、平成26年度活動計画の承認、新選定役員式など)、新シーズの結成と運営方法、お楽しみ会、職員のお楽しみ会、ユニフォームの試着など、植物の学習会「オオオニバスアジサイ」講師 広島大学5期教授 渡辺一雄氏	42
4月20日-5月6日(祝)	大温室	[さくらまつり] 空中散歩補助員	54
5月4日-5日(祝)	大温室前	[さくらまつり] リース、苔玉販売、竹ポックリの実施、クラフトづくり	9
6月7日(土)	植物公園ハナショウブ園	ハナショウブ研修「開花期のハナショウブについて解説」講師:植物公園植物友の会 会員 三輪 昇	16
6月8日(日)	植物公園ヤマアジサイの里	アジサイ研修「開花期のヤマアジサイについて解説」講師:植物公園植物友の会 会員 石原 和枝	15
6月14日(土)	植物公園講堂	例会及び研修・みどりの日・植物園の日及びこどもの日への行事参加報告、ハナショウブ研修報告、オオオニバス試乗体験会・親子植物体験教室、植物園への協力について、秋のグリーンフェアの内容検討・植物の学習会「オオオニバスの栽培」栽培・展示課 高井主任技師	33
7月23日(水)	植物公園内	[親子植物体験教室] 大温室、屋外の植物観察、ネイチャーゲーム	10
8月9日(土)	植物公園講堂	例会及び研修-親子植物体験会への協力報告、秋のグリーンフェア及び開園記念日の参加について、植物の学習会「ジュニアプロジェクト」わくわくビンゴ体験 講師 ジュニアプロジェクトチーム 一橋賢三氏	31
8月20日(水)・23日(土)・24日(日)・26日(火)	大温室及び周辺	[オオオニバス試乗体験会] 証明書発行、乗降、誘導、竹ポックリの実施	21
9月13日-28日(土)・日)	植物公園内	[夜間開園] 夜間ガイド	14
10月4日(土)-13日(月・祝)	大温室	[秋のグリーンフェア] 空中散歩補助員	15
10月26日(日)	植物公園講堂	例会・秋のグリーンフェア参加報告、開園記念日のイベント計画の検討など・植物の学習会「シンガポールの植物園について」栽培・展示課 磯部課長補佐	32
11月1日(土)・3日(月・祝)	大温室前	[メモリアルフェア] リース、苔玉販売、ドングリ試食	20
11月6日(木)・12日(水)・19日(水)	植物公園内	樹木ラベルの点検・補修	26
11月29日-12月23日(土、日、祝)	植物公園内	[夜間開園] 夜間ガイド	24
12月14日(日)	植物公園講堂	例会及び研修-開園記念日への参加報告など、リーダーの研修「オオオニバス試乗」と内容について説明、資料の整理、最終研修用紙交付・植物の学習会「APG分類体系について」栽培・展示課 濱谷主任技師	34
平成26年度(4月-12月) 小計			403
平成26年(1-12月)の合計			436

## ●組織の運営

会の運営を円滑に行うため、全体を8班に分け、各班から当番表作成や例会議事録作成など運営に関する作業に携わる人（リーダー）を選出してもらい、そのリーダーたちと植物公園事務局で調整しながら運営してきた。各班から選出されたリーダーは、4ヶ月の任期とし、奇数班と偶数班の任期を2ヶ月間ずらして、新旧のリーダーの期間を重複させ、引継を行いやすくした。会の代表が不在のまま、園事務局が会の運営を行った。なお、イベント時に行っているどんぐりの試食や苔玉・リース販売などは、従来どおり中心になる人が責任者として、準備や運営を自主的に行った。



写真4 竹ポックリの指導

表3. 季節の花さんぽ実績表（平成26年）

開催日	曜日	観覧テーマ（見ごろの植物）	参加者数	案内者
平成26年 1月14日	火	ピンクボールと真冬の花めぐり	22	藤井、若宮
1月25日	土	冬咲クレマチスと冬至梅	16	若宮
2月11日	火	マンサクと早春の花々	16	若宮
2月22日	土	セツソウと早春の山野草	20	藤井、若宮
3月11日	火	登竜梅とユキワリイチゲ	28	藤井、若宮、森下
3月22日	土	ヒスイカズラと早春の花木	21	藤井、若宮
4月8日	火	桜とモクレンの仲間	28	森下、藤井
4月26日	土	菊桜とハンカチノキ	32	若宮、森下
5月13日	火	ナンジャモンジャとツツジの仲間	23	原田、森下、坂本、藤井、若宮
5月24日	土	ヤマボウシと初夏の花めぐり	27	若宮、藤井
6月10日	火	ハナシロユブと菩提樹の花	36	原田、藤井、若宮
6月28日	土	アジサイと夏の花めぐり	38	若宮、藤井、原田、坂本、島沢
7月8日	火	ネムノキと夏の花木	11	灰田、坂本、藤井、原田、若宮
7月26日	土	ヒゴタイと真夏に咲くアジサイの仲間	28	藤井、若宮
8月12日	火	蓮華ショウマと涼しい温室めぐり	19	原田、藤井
8月23日	土	サギソウとショウガの仲間めぐり	16	若宮、藤井
9月9日	火	オオモクゲンジと彼岸花の仲間	23	原田、若宮
9月27日	土	彼岸花と萩の花めぐり	16	藤井、原田、森下
10月6日	月	（秋のグリーンフェア行事）スギ、ヒノキ、マツの仲間	7	坂本
10月7日	火	（ ）タイタンピカスとカシワなどドングリの仲間	19	原田、森下
10月8日	水	（ ）スイフヨウ、ホトギスとドングリの仲間	9	藤井、原田
10月9日	木	（ ）フジバカマ、ホトギスとドングリの仲間	13	藤井、島沢
10月10日	金	（ ）ヤマナシ、カリン、オオモクゲンジ、スダジイ	23	藤井、灰田、島沢
10月14日	火	原簿シクラメンと紅葉のはじまり	17	原田、藤井
10月25日	土	イトラッキョウとホトギスの仲間	21	藤井、原田
11月11日	火	カエデ園の散策	21	藤井、原田、若宮
11月22日	土	木立ダリアと紅葉めぐり	27	原田、藤井
12月9日	火	温かい温室で熱帯の植物を	12	若宮、藤井、原田
平成26年（1月～12月）合計			589	

## ●今後の計画及び課題

- ・組織の運営の協議・調整を各班から選出されたリーダーが、4ヶ月ごとに担当している。期間が短いため、負担が少ないが、メンバーが代わるたびに同じ意見、協議が繰り返されることがある。そのため、今年はリーダーの仕事を再度協議しながら、「リーダーズの役割と分担」というマニュアルを再編集、全員に周知するようにした。また、長期計画についての意見が出にくいのではないかと危惧している。
- ・研修は、例会を中心に行うが、ガイドボランティアの要望を受け、活動に役立つ内容にする。ただ、マンネリ化のないよう園外研修も取り入れるようにする。
- ・定期ガイドは、人数が少ない日があるため、もっと活動への参加を促したりして、ルールの確認などの定期的な指導は必要である。

表4. ジュニアプロジェクト実績表（平成26年）

開催日	内容	参加者数	指導者
平成26年 4月20日	[定期] カモフラージュ、カメレオンゲーム、目かくしこみち	14	金山、一橋、竹内、野呂田、北野（孝）、北野（和）、長田（澄）、灰田、原田、坂本
5月18日	[定期] ミクロハイク、カモフラージュ、目かくしこみち	40	一橋、竹内、野呂田、平田、北野（孝）、北野（和）、呼坂
5月24日	[臨時：佐伯区美術館が丘子供会] ミクロハイク、目かくしこみち	99	一橋、竹内、野呂田、平田、北野（孝）、北野（和）、長田（澄）、灰田、呼坂、清崎、西野、原田
6月15日	[定期] ミクロハイク、カモフラージュ、目かくしこみち	53	一橋、竹内、野呂田、北野（和）、長田（澄）、長田（美）、舟木
7月20日	[定期] ミクロハイク、カモフラージュ、目かくしイモ虫	63	金山、一橋、竹内、野呂田、北野（孝）、北野（和）、長田（澄）
7月23日	[臨時：親子植物教室] カモフラージュ	23	金山、一橋、竹内、野呂田（孝）、北野（和）、長田、舟木、黒田、灰田、竹内（郁）
8月17日	[定期] カモフラージュ	40	金山、竹内、野呂田、北野（孝）、北野（和）、灰田、平田
9月18日	[臨時：福山市旭丘小学校] カモフラージュ	56	金山、一橋、竹内、長田（澄）、呼坂、舟木、坂本、原田
9月21日	[定期] カメレオンゲーム、カモフラージュ、目かくしこみち	44	一橋、竹内、野呂田、北野（孝）、北野（和）
10月19日	[定期] カモフラージュ、落ち葉のアソート、キャンパスはCDケース	45	金山、一橋、竹内、北野（孝）、北野（和）、長田（澄）、呼坂、黒田、平田
10月27日	[臨時：呉市和庄小学校] カメレオンゲーム、カモフラージュ	81	金山、一橋、竹内、北野（孝）、北野（和）、長田（澄）、呼坂、西野、坂本
10月29日	[臨時：佐伯区石内小学校] 落ち葉のアソート	57	金山、一橋、竹内、北野（孝）、北野（和）、長田（澄）、清崎、西野
11月15日	[臨時：修道大学教育学クラス] 落ち葉のアソート、キャンパスはCDケースなど	21	金山、一橋、竹内、北野（和）、長田（澄）、呼坂、平田、長田（美）
11月16日	[定期] 落ち葉のアソート、どんぐりコロコロ、キャンパスはCDケース	74	金山、一橋、野呂田、平田、北野（孝）、北野（和）、原田、呼坂、舟木
12月21日	[定期] カモフラージュ、目かくしこみち	11	金山、一橋、竹内、野呂田、北野（孝）、北野（和）、大橋
平成26年（4月～12月）合計		721	